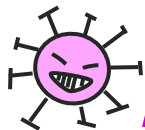


感染症に気をつけよう!!

2023年4月号

横浜市衛生研究所
感染症情報センター 4月10日発行



横浜市内の感染症流行状況



感染症*	流行状況		説明【解説付き既刊号等】 ← クリック
梅毒**	発生	横ばい	患者の年齢層は20代～60代と幅広く、中心は若い世代です。【 政府広報 動画 】【 無料・匿名検査 】
インフルエンザ**	流行	減少	3月中旬に注意報レベルを下回りましたが、まだ、流行は終息していません。【 流行情報12号 】
新型コロナウイルス感染症*	流行	横ばい	今後の感染状況 では、感染者数が増加に向かう可能性もあるとされています。**【'23.3号】

* 国立感染症研究所 ** 厚生労働省

今、復習しておきたい 手洗いの効果

手や指に付着しているウイルスの数は
手洗いでどれくらい減らせるか**
調べてみよう!

接触感染※を防止するために
洗っていない手では
目や鼻、口を触らないように気をつける!

※ ドアノブや電車のつり革など、不特定多数の人が使う物に触ることで、自分の手にもウイルスが付着しているかも**かもしれません。
人は、無意識に顔を触って**います。そのときにウイルスが目や鼻などの粘膜から体内に入って、感染(接触感染)する可能性があります。

流水による15秒の手洗いだけで1/100に減るよ!
石けんやハンドソープで10秒もみ洗いした後に流水で15秒すすぐと
1/10,000にまで減らせるんだ!

